

## 令和 2 年第 4 回定例会一般質問

12月7日(月)

## 9 番 小野 順一 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
道路の支障木処理について	<p>① 市道（県道も同様）における支障木の処理とその道路に沿って設置されている電線、電話線及び光ファイバーケーブル等に影響している支障木の処理について、見解を伺う。</p> <p>② 道路管理者（県道及び市道）、九州電力、NTT、ケーブルテレビ事業者等、それぞれの事業体と連携した処理に取り組むことはできないかを伺う。</p>	市長	

## 1 番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 少子化対策について	<p>① 近年の出生数と合計特殊出生率の目標指数に対する実績について。</p> <p>② 結婚新生活支援事業について。</p> <p>③ 子育てワンストップサービスについて。</p>	市長	
2 ハンコ廃止について	政府が進める行政手続きの押印廃止を受けての本市の対応は。	市長	

<p>3 三重町大原旧 県職員住宅跡地 利用について</p>	<p>どのような事業進捗になっているのか。</p>	<p>市長</p>	
<p>4 豊後大野ブラン ド認証制度に ついて</p>	<p>豊後大野ブランド認証制度事業の現状について。</p>	<p>市長</p>	

**12番 首藤 正光 議員**

<p>質問事項</p>	<p>質問の趣旨</p>	<p>答 弁 を 求めた者</p>	<p>答 弁 者</p>
<p>農業委員会の役割と農地の現状について</p>	<p>① 農業委員会の使命は。 ② 市の耕作面積は。 ③ 市の耕作放棄地の面積は。 ④ 農業委員会窓口職員は許可申請を不受理にする権限を持っているのか。 ⑤ 令和元年に市内の農地転用は何件あったのか。</p>	<p>農業委員会 会長</p>	

## 8 番 神志那 文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
<p>1 もっと基金を活用し、第 8 期の介護保険料を引き下げよ</p>	<p>豊後大野市の介護保険料は、第 4 期から第 6 期まで大分県内で 1 番高い保険料であり、第 7 期については県内 2 番目とはなったものの、月額基準額は変わらず 6,250 円と高いまま推移してきました。</p> <p>第 5 期からの月額基準額 6,250 円というのは、第 4 期の末に一般会計から介護給付費準備基金へ積み立てた 4 億 5,000 万円を取り崩すなどして被保険者の負担上昇を抑えたもので、これが無ければ、第 5 期は 7,000 円、第 6 期は 6,503 円、第 7 期は推計 6,800 円となるどころでした。</p> <p>基金を活用し、負担の上昇を抑える努力は評価しますが、この基金は、第 5 期の 3 年間には 4,183 万円ほど減少したものの、第 6 期の 3 年間には 1 億 6,142 万円増加して 5 億 7,091 万円、そして第 7 期の最終年度となる今年度末の見込み額は 4 億 169 万 9,000 円とのことであります。</p> <p>基金の取り崩しの推移が、4 億 5,000 万円を積み立てた 2011 年度当時の想定を下回っていることは幸いではありますが、この基金をもっと活用し、被保険者の生活を圧迫し負担の限界にきている月額基準額 6,250 円を、第 8 期は引き下げるべきではないでしょうか。</p>	市長	

<p>2 国保税は子どもの均等割を免除し、子育て支援の拡充を</p>	<p>国民健康保険は、協会けんぽ、健康保険組合、公務員の共済組合などの被用者保険に比べて、その負担割合が2倍程度高くなっています。その要因として、一つは、被用者保険では保険料を事業主と労働者が折半して負担するのに対して、国民健康保険には事業主負担は無く、被保険者が全額を負担する仕組みになっているからです。もう一つは、被用者保険の保険料は、収入に保険料率をかけて計算するだけですが、国民健康保険は、一世帯いくらという平等割、そして一人いくらという均等割があるために、低所得層ほど負担率が上がる、逆進的な仕組みになっているからです。</p> <p>高すぎる国保税もまた、被保険者の生活を圧迫し続けています。2021年度の国保税額の見通しを伺うとともに、せめて、「子育て支援の充実」の立場から、市独自で、子どもの均等割の免除を行ってはどうでしょうか。</p>	<p>市長</p>	
------------------------------------	---	-----------	--

12月8日(火)

## 14番 沓掛 義範 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 小中一貫教育 の取組について	現在の取組状況について伺う。	教育長	
2 校舎等の学校 環境の整備につ いて	小中一貫校の設置にあたり、校舎等の学 校環境をどう整備していくのか。	教育長	

## 5番 田嶋 栄一 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
学校教育の現状 と今後の方針につ いて	<p>令和2年は、春先からコロナ禍により、学校現場は大いに揺れた。予期せぬ休校、行事の縮小などの出来事に振り回され、児童生徒をはじめ、教員、保護者も計り知れない影響を被った感がある。</p> <p>そのような中、令和3年から小中一貫校へ移行し、義務教育9年間を見通した継続的かつ一貫性のある教育を進めるとされている。</p> <p>については、下記の2点について伺う。</p> <p>① コロナ禍の影響について。 夏休みを挟み、前後で児童・生徒に何か変化が見られたか。</p> <p>② 小中一貫校への移行について。 どのような意義があるのか。</p>	教育長	

## 2番 嶺 英治 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 集落の水問題の実態把握とその対応について	<p>水量不足、水質不良、過疎化、高齢化による維持管理困難の声をきく。公営水道の整備が困難な小規模集落などの実態を伺う。</p> <p>① 公営水道外の地域の実情と水問題を抱えている実態について。</p> <p>② 困難状況に対する本市の取組について。</p> <p>③ 大分県が実施する事業との連携について。</p>	市長	
2 コロナ禍以降の観光客の動向について	<p>コロナ禍以降、密を避けるために、郊外でアウトドアのような体験型の観光が増えているように見受けられる。本市の状況を伺う。</p> <p>① 実情について。</p> <p>② 不安事案があればその対応について。</p>	市長	

<p>3 安心な長寿化社会のための「あんしん（防犯）カメラ」の設置について</p>	<p>急激な長寿化が進む中、社会的に認知症リスクの拡大が懸念されている。安心して安全な高齢者長寿化社会の一助の見守り施策として「あんしん（防犯）カメラ」の設置を提案したいので、本市の考えを伺う。</p> <p>① 本市の高齢化状況とその見込みについて。</p> <p>② 認知症者に対する取組について。</p> <p>③ 「あんしん（防犯）カメラ」の設置について。</p>	<p>市長</p>	
---	--	-----------	--